



園だより

2019.09.28 No.5

2学期になり、子ども達も夏休みを終え久しぶりに幼稚園で元気な姿に出会え、お土産話も聞く事ができて嬉しく思いました。台風が来たり訃報があり、保護者の皆様には様々な変更がございましたが、御配慮頂き大変感謝致します。

9月は本園での一大イベントの運動会、今年は創立70周年の記念すべき運動会でした。防犯や安全面を考え、幼稚園の周りには子ども達が描いた花を飾りました。幼稚園で行う運動会、内心ドキドキしながらうまくいく事を願い、本園でやるからこそ楽しくやりたいと試行錯誤しながら本番を迎えました。行き届かない事も沢山あった事と思いますが、保護者の皆様の暖かい声援や拍手に助けられながら、本番を終える事が出来ました。年少組は初めての運動会、遊戯も移動に苦戦しながらも頑張って練習して本番を迎えました。3歳4歳という幼児のとても可愛らしい動きや仕草は今しかありません。お子様の姿を目に焼き付けお子様が大きくなった時に思い返して見てみると良い思い出になる事と思います。年中組、今年はダンスに挑戦しました。幼稚園らしい遊戯とは違い、本格的なダンス、どこまでできるか不安と期待の毎日でした。練習途中、エイベックスの振り付けの先生から「あの子、良い動きをしています。」「よく踊れていますよ。」とお褒めの言葉やアドバイスを頂きながら、本番を迎えました。毎日少しずつ上達していく姿が微笑ましかったです。年長組、ソーランにエイサーと難しい動きを毎日少しずつ覚えながら本番を迎えました。盆踊りでも東京五輪音頭を頑張って覚えました。大人でも間違えてしまいそうなお少し複雑な動きと機敏な早さについていけるか心配でしたが、よく踊っていました。運動会や盆踊り、年長らしさと人数が多いことの良さから、迫力も出てよく頑張ってくれました。最後の運動会、記念に残るものであってほしいと願います。

先日保育中にトラブルが生じ、警察を呼ばせて頂きました。子供達の身の安全が少しでも危険と察知した場合には大きなトラブルにならないうちに警察の方を呼ぶ事も園の役目の一つだと思っております。暴力までには至りませんでした。警察の方も呼んで頂いて良かったとお話し頂いておりますので、今後も安全第一に努めて参りたいと思います。10月に職員全体で大森警察署の方と防犯訓練を行う予定です。

新しい制服を作って下さった会社の方がNHKに出演されておりました。女性で子育て中でも世界を飛び回り活躍されている、そんな強さと信念に感動しました。子ども達の未来は、どんな人になるのか、どんな世の中になるのか、輝く未来が素敵なものになって欲しいと願います。

---

二学期が始まったかと思ったら、あっという間に、運動会をむかえました。今年度は、いろいろと新しい試みをしました。試行錯誤を繰り返して、よりよいものを生み出していくことの大切さを改めて感じることができました。

さて、毎年夏休みに成田山新勝寺の本山研修会というのがあります。本年度は都合により欠席したのですが、その研修会報告書が送られてきました。その中から、こんなお話があったようなので、抜粋して紹介したいと思います。

よく「人間はサルよりも三本毛が多い。」と言います。色気・食い気・眠気と様々ありますが、1つめは「見分け」です。自分をしっかりと見分ける。何を見分けるのか。良いことなのか、悪いことなのか、これをするによって人はどう思うのか。笑うのか、悲しむのか、これをしっかりと自分で見分けることです。2つめは「情け」です。動物の世界には情けはありません。生きるか死ぬかです。情けがあるのは人間だけです。でもこの情けも人によって随分違います。人を助けていく情け、これが2つめです。3つめは、「しつけ」です。しつけ針やしつけ縫いというように、あらかじめ人として、人となるようにそれを教えていく。それが「しつけ」です。しつけの「し」は自発的なこと、自分から行えるようにしていくこと。しつけの「つけ」は習慣的に行えることを教えること。つまり自ら進んで、習慣的に自発的にこなえるようにするのが「しつけ」です。

佐藤

段々と秋らしい気候となり、過ごしやすくなってきました。そのような中で運動会の練習に励んでいました。年少組は初めての運動会。保護者の方が沢山見に来る事は何度も伝えていますが、イメージがしにくいようでした。そこで絵本や紙芝居で見せると「お母さんとお父さんが見に来るの？」と笑顔になっていました。保護者の方に「すごい」と言ってもらう為に、一生懸命な子ども達でした。もしかしたら緊張して上手くいかないこともあったかもしれませんが、それも思い出。沢山褒めてあげてほしいと思います。年中組や年長組の競技を見ると、昨年よりも一生懸命に頑張る表情がとても素敵でした。先生達も、更に良い運動会になるように一生懸命でした。クラスや先生が一つとなり、また園全体も一つとなり、皆で目標に向かって頑張りました。

運動会練習の傍ら、外遊びでは【虫取り】が流行っています。コオロギやイモリを見つけ飼育をする子ども達もいます。「何を食べるんだろう」「どのような環境が良いだろう」図鑑で調べたり、試行錯誤しながら大切に育てています。また、砂場では落ちている草花を使ってフルーツパフェを作ったり秋の自然を遊びに取り入れています。秋には沢山の自然や美味しい物があります。子ども達と【秋】を共有しながら、更なる遊びが発展できるように見守っていきたいと思います。

---

古 川

9月も終わりとなり、だんだんと秋が近づいてきているこの頃。子ども達は運動会の練習を精一杯頑張っていました。年長組は最後の運動会、「精一杯の力が出せるように練習の時から100%の力でがんばろう！皆の見本となるようにする。」と目標を立てて練習して来ました。しかし、緊張感が少なく私語が多かったり、ふらふらしたりとメリハリがつかない事が目立ちました。年少・年中と関わる機会が増えてきた時だからこそ、年長組として良い見本を見せ、年少・年中を引っ張って行ってほしいと思います。

年少・年中の子ども達も、親子ダンスや遊戯等難しい踊りがある中で、一生懸命ダンスの先生を見てダンスを練習する姿がありました。他学年が外で練習をしていると、踊りを真似したり、一緒になって競技を楽しんでいるようすもありました。運動会が近づくにつれて、「後なんかい寝たら運動会？」「おじいちゃんと、おばあちゃんも来るって！」など運動会を心待ちにしていました。本番は大きな怪我も無く、無事に終わってほっとしています。子ども達も良く頑張りましたのでお家で沢山褒めてあげて頂きたいと思います。本日はありがとうございました。

守 田

夏の暑さも和らぎ、秋の匂いや気持ち良い風が感じられるようになりました。さくら組の子ども達は、運動会の練習を頑張っています。少し難しいダンスにも挑戦しましたが、「腕を伸ばすとかっこよくなる」「みんなで合わせるといい」などと子ども達からどんどんと聞こえてきました。「お母さんお父さんにかっこいい所見せるんだ」と言って張り切って楽しんで練習していました。楽しんで行う事は良い事だが、途中で集中力がきれてしまい、ふざけている子も多く見られるようになりました。やる時はやる遊ぶ時は遊ぶのメリハリをもって行えるよう、指導していきたいと思います。

外遊びでは、自分たちだけで話し合って「お母さん役ね」「私はお姉ちゃん」などと役を決めて仲良く遊んでいる様子が見られ成長を感じられます。最近では虫取りに熱中して楽しんでます。カエルやコオロギを捕まえ、図鑑を見たり、お家で調べて教えてくれたり、皆で大切に育てています。実際に育てる事によって責任感や生き物についてたくさんを知ることができてよい経験につながると思います。これからも子ども達にとって良い経験をたくさんしていけたらよいと思います。

---

夏休みはおかあさん、おとうさんそして、沢山の人たちと触れ合えましたか？小さい頃の記憶が大きくなったら、忘れてしまいましたが、心の中にはしっかり刻まれています。その時間を大切にしましょう。

さて、運動会へ向けて行進、体操、かけっこがんばっていますね。おめんは、かれんだーを細長くして型をつくり、新聞をはり、白紙をはって、親子みんなで絵の具をぬって目、口、耳をつけて、仕上げにボンドでつやをつけて丈夫にしました。ゴムが嫌な子もいるのでふかめにつくってみました。

運動会では、顔は笑顔で、うえをむいて踊りましょう。そうすれば、大成功！！終わったらすぐぎゅっと抱きしめてあげてくださいね。

10月は火曜コースは3回。金曜コースは4回で、母子分離となります。朝の支度まだおかあさんに手伝ってもらっていませんか？

うわばきはかせてもらっていませんか？時間はかかっても自分でなんでもできるように、見守ってあげましょう。

体調を調べて後期最初は泣いてしまうと思いますが、少しずつふっきれて楽しく園での生活に慣れてくるとと思います。ご家庭でもご協力のほど、宜しくお願い致します。

## 9月の絵本

(年長)

- ・こぶとりじいさん ・じしゃくであそぼう
- ・たいふうがくるぞ など

(年中)

- ・すききらいなんてだいきらい ・ぼけこちゃんのいもほり
- ・どんぐりむらのぼうしやさん など

(年少)

- ・よーい どん ・そらまめくんのベッド
- ・うんどうかいってたのしいな など

## 10月の歌

(年長)

- ・世界一周 ・シンデレラのスープ など

(年中)

- ・そうだったらいいのにな ・線路は続くよどこまでも など

(年少)

- ・とんぼのめがね ・まつぼっくり など